

「高校生を中心としたまちづくり会議」ふたたび

呼びかけ文

まるみつデパートが閉店し(2011年)、隣接するスワプラザも閉館し(2014年)、上諏訪駅前が空洞化してしまった2014年12月、「高校生を中心としたまちづくり会議」が発足しました。すぐに高校生の意見で「ちえんじすわみーていんぐ」と名前を変え、月に1回の会議を重ねながら、2015年6月には高校生の居場所「CKplace↑すわ(あげすわ)」を諏訪一丁目にオープンし、2016年には上諏訪の活性化のために行動する高校生と大人の集合体「Team Suwaction」を立ち上げ、いくつものイベントを行いました。

ReBuilding Center JAPAN(リビセン)が小和田にオープンしたばかりの、「上諏訪には、ひとつの本屋も、映画館も、高校生が入れるような喫茶店もない。」「大人たちは魅力、魅力って言うけど、いったいどこに魅力を感じろって言うんですか!」と高校生たちから馬鹿にされていた時代の話です。

それから10年、上諏訪駅前にはツルヤとすわっチャオが出来、未広を中心にリビセンなどが手掛けたお洒落なお店がいくつもオープンし、まちの雰囲気も変わりつつあります。

エキまちサロンという誰でも参加できるまちづくり会議や、スワ・マチ・ミライという官民協働のまちづくり組織が出来、改修工事後の諏訪市文化センターの活用を考える会議や、西口を中心とした上諏訪駅周辺整備を考える会議も立ち上がり、そんな会議に参加している高校生の姿もあります。

でも、そこで高校生たちの声が本当に反映されているのでしょうか? 未来を生きる子ども・若者が本当に魅力的だと感じるようなまちがいま出来つつあるのでしょうか? そんな疑問から、あらためて高校生たちの意見を直に聞いてみたい、出来れば10年前のように高校生自身が主体的にまちづくりをする機会を提供したいと考えるようになりました。

この呼びかけに興味を持った高校生はぜひ下記の会議に参加してみてください。そこから何がはじまるかは皆さん次第です。

記

- 1 高校生を中心としたまちづくり会議(仮称)
- 2 日時 2025年(令和7年) 9月 19日(金) 18:00~19:30
- 3 場所 みんなの居場所ゆめひろ 諏訪市未広1-11 0266(55)8734
- 4 呼びかけ人(問合せ先) 石城 正志(いしがき・まさし)
携帯番号 090-5419-8812

【呼びかけ人自己紹介】

「ちえんじすわみーていんぐ」は「CKplace↑すわ」の入っていたビルの解体にともない2018年に解散。「Team Suwaction」が未広商店街の空き店舗を利用して1日限定イベントとして「Café Suwaction」を開店したことをきっかけに発足した「未広プロジェクト会議」が活動を引き継ぎ、2019年に「NPO 法人未広プロジェクト」が発足、まちづくりの拠点として「みんなの居場所ゆめひろ」をオープンしました。私はいまその代表理事をしています。